

防災だより

～避難訓練1回目～

川内南小 令和6年6月

教頭先生もいっていたけど、本当の地震がおきたときにしゃべって、逃げおくれたら命にかかわるからこわいなあーと思った。

「おはしも」を守ることができた。避難するときに「もしも窓が、ガラスがわれたら、くずれていたら」を考えるとできた。6年生と1年生が避難するときに1年が歩幅が小さいので、歩きにくそうだった。

もうちょっとしゃべらずにできるようになれたらいいなと思った。理由はしゃべっていたら先生の指導などが聞こえなくなってしまうからです。

じひなんばしょ うんどうじょう 1次避難場所～運動場～



6月14日の2時間目に防災避難訓練がありました。

今回は緊急地震速報による1次避難で運動場に逃げたあと、津波を想定して2次避難として東校舎屋上ににげました。

天気がよく気温が高かったため、帽子と水筒をもって避難行動をとりました。

校長先生や教頭先生のお話では、本番では「おはしも」による避難をすること、2次避難場所である東校舎屋上には近所のみなさんが避難することもあることなどの指導がありました。教室では、ライフジャケットの着用方法についても学び、避難行動を体験することで、今年1回目の避難を訓練することができました。がんばった川南生の感想をご紹介します。

本番はくんれんとちがって、あせているので、今回以上にしんちように行きたいと思います。

ライフジャケットを早く着られた。あつかった。



校長先生のお話では、二次避難場所に「500人くらい避難できる」といっていました。私は学校の人たちだけだと思っていたのですが、周りを見たら入りそうかなと思いました。秋の訓練は、どんな物が落ちてきそうかなと考えながらやりたいです。

はじめて2年生とにげたけど、2年生がこわくてパニックになっていたらどうしたらいいかを考えた。かついでもおんぶしてでもできるだけ一緒に逃げたい。



おさない はしらない



しゃべらない もどらない



じひなんばしょ ひがしこうしゃおくじょう 2次避難場所～東校舎屋上～

